

日清医療食品株式会社
名古屋支店 管理栄養士

大橋 由依

Y u i O h a s h i

名古屋文理大学短期大学部
食物栄養学科 栄養士専攻 2014年度卒

業務内容 聖隷袋井市民病院に日清医療食品の11名のスタッフとともにチーフ栄養士として勤務し、勤怠管理や献立作成などを担当しています。



素紙 * 活躍する卒業生 * 第11回

厨房の責任者として おいしく安全な 食事を提供したい

日清医療食品に入社後、今年の3月までは特別養護老人ホームの栄養士をしていました。入居者様からの要望でバイキングをすることになり、献立を考えたことが印象に残っています。天ぷらやお寿司、湯豆腐、ステーキ、カレーなど8品を準備。目の前で揚げる、揚げたての天ぷらは特に喜んでいただきました。

特養の栄養士として3年の実務経験を積んで、管理栄養士の資格を取得。その後、現在の聖隷袋井市民病院に異動しました。栄養士として献立作成や盛付、食器の洗浄、野菜など食材の切裁(せっさい)、仕入れた食材などの検品の他、チーフとして11名のスタッフの勤怠管理も担当しています。患者様のために、厨房の責任者として、おいしく安全な食事を提供できているか、働いている人にとって働きやすい環境であるかなど、常に周りの人が考えていることを汲み取ろうとする姿勢を意識しています。

栄養士として働く同窓生の励みになるような存在に

1つの事業所として、献立を作るときは予算内に収める必要があります。また、使いやすい食材を選ぶなど調理する人への配慮も必要です。食材を工夫するなどして予算内に収めることができ、バランスの良い献立を色鮮やかに盛り付けできたときはうれしいですね。常に動いていなければならない忙しい職場ですが、やさしい病院職員の方と一緒に、いろんな話をしているときが一番楽しいです。現在は事業所運営の管理全般を担っていますが、聖隷袋井市民病院の管理栄養士の皆さんのように、いつかは病院で栄養指導をしたいと思っています。

短大ではバドミントンサークルに所属し、2年間練習に励んでいましたが、良い試合結果はなかなか難しく(笑)。外泊に厳しい家だったので、サークルでバーベキューを企画した日に大雨になり、みんなでメンバーの家に泊まったことが一番の思い出になっています。今でもサークルで仲良くなった友人と食事や買い物に行っています。落ち込んだときも、同窓生で同じように栄養士としてがんばっている人がいると聞くと励まされたので、私もそういう存在になりたいと思っています。

<2019年7月末取材>

学園の“いま”を伝えるコミュニケーション誌

ぶんにり

vol.11

2019
SEPTEMBER



ぶんにり送付先住所に変更がある場合、下記までご連絡ください

- 大学に在学している方
教学課窓口もしくは電話にてお知らせください。TEL:0587-23-2400(代)
- 短大・専門学校に在学している方
学務課窓口もしくは電話にてお知らせください。TEL:052-521-2251(代)
- 大学をご卒業の方
稲友会事務局Webサイトの[住所変更届]よりお知らせください。
<http://www.nagoya-bunri.ac.jp/classmate/> TEL: 0587-23-2400(代)
- 短大・専門学校をご卒業の方
名古屋文理大学短期大学部 同窓会事務局Webサイトの
[会員からのお問い合わせ]-[住所変更について]より変更手続きが行えます。
<http://www.nagoya-bunri.ac.jp/COL/meiei/member.html>
TEL:052-521-2251(代)

ぶんにり送付停止を希望される場合は上記ウェブページからメールでご連絡いただくか、電話にてご連絡ください。

募集します! | みなさんからのメッセージ(リクエストや感想、卒業生同士の交流の呼びかけや近況報告など)をお寄せください。

ぶんにり編集室 E-mail:b-hensyu@nagoya-bunri.ac.jp/
お便り: 〒492-8520 愛知県稲沢市稲沢町前田365 名古屋文理大学 ぶんにり編集室

編集後記

今年5月に元号が「令和」に変わりました。この学園広報誌ぶんにりも節目の号として、レイアウトを刷新しました。いかがでしたでしょうか。

今年度よりぶんにり編集室の一員となり、文理の今、過去を知ることができました。更に卒業生の方々のご活躍を嬉しく思いました。未来の文理を楽しみに、文理の一員として今後も貢献していきたいと思えます。

学園の“いま”を伝えるコミュニケーション誌

ぶんにり

vol.11

2019
SEPTEMBER

2019年9月発行
発行/名古屋文理大学
〒492-8520 愛知県稲沢市稲沢町前田365
TEL/0587-23-2400(代) FAX/0587-21-2844

学生が学びたいことを大切にする

ユニバーシティという言葉は、ウニベルシタスという全体、宇宙、世界という意味を持つラテン語を語源にしており、12-3世紀の学生ギルド(組合)が、自分たちに必要な知識や技能を得るために教師を集めたことが始まりです。従って学則には学生から教師への要望(例えば、勝手に教壇を空けないことなど)が記されていました。今でもヨーロッパには学生自身が「何を学びたいのか」を大切にする文化が根付いています。

皆さんの知る「大学」は、それは異なり、学ぶべきことを一方的に提示するところが多いのではないのでしょうか。もちろん12-3世紀とは異なり、大学は選択できる程多くなりましたし、学生が自力で学問を選択するには社会が複雑過ぎるかもしれません。

2019年時点で、人工知能(AI)は大学受験での合格点を出せるまでに成長しています。また3Dプリンターは目の前で複雑なアイテム

を作ることが可能です。伝統的な知識や技能はアーカイブには残るかもしれませんが、平易な意思決定やルーチンの作業は、大学や短大・専門学校の卒業生には求められなくなるでしょう。しかし今のところ多くの学校は、その時何を教えるべきかに答えられません。

文部科学省はSociety 5.0(狩猟・農耕・工業・情報に次ぐ第五の社会)において、これまで解決できなかった課題や新しく生まれる課題を「見つけ出す能力」を身に着けること。そして課題を「解決する能力」を身に着けることを求めています。AI研究の第一人者である新井紀子氏はそのためには「読解力」が必要であると説いています。

「ぶんり」では学生と教員との距離の近さを生かして、「何を学びたいのか」「何を教えるべきか」を議論することから始めたいと思います。



学校法人 滝川学園
学校法人 名栄学院
理事長

滝川 嘉彦

本学での教員生活も24年目。その間、食物栄養学科(栄養士・製菓専攻)、生活科学科、介護福祉学科と短大全学科で指導教員を務め、今なお、多くの卒業生と関わりがあることは嬉しいことです。現在の主な担当科目はスポーツ実技(キャンプ実習、スキー・スノーボード実習)、健康の科学、運動生理学。健康作りにおける運動の役割に加え、生涯スポーツに繋がるための運動の楽しさを理論と実技を通して教えています。

また近年、短期大学部では地域貢献を目的とした産官学・高大連携事業やゼミナールでの少人数教育による「人間力の育成」と知識と技術の習得による「実践力を備えた食のスペシャリストの育成」を目指しています。文理短の伝統である「学生と教員との距離が近い指導」を今後も引き継いでいきたいと思っています。



Professor File
ぶろ・ふあいる
“本学教員の素顔をお伝えします”
第11回

原田 隆(はらだ たかし)

中京大学大学院体育学研究科博士課程後期満期退学
中京大学体育研究所助手を歴任
1996年4月 本学専任教員として着任
現在、名古屋文理大学短期大学部 食物栄養学科 教授
2017年4月より食物栄養学科学科長

高校生の進学志望の変化

18歳人口の減少が2018年から徐々に減り始めると言う2018年問題が全国の私立大学の脅威となっています。すでに本年度はその減少期に入っています。本学の栄養士や管理栄養士などの養成課程は、「食」や「栄養」という人間の基本的なところに係るものなので、影響は受けにくいとも言われますが、短大や専門学校の栄養士課程の入学者は大きく減ってきました。一方で、4年制の管理栄養士課程は、まださほどの影響は見られません。さらに、本学の情報メディア学科の志願者と入学者数は急増しています。このようなことは、18歳人口の減少とともに、

社会の変化の影響も大きいように見えます。少子化は大学選抜のハードルが下がるので高校生が4年制大学に入学する方向に働き、情報化社会の急速な進展はこの分野の人材需要が急増したことなどで情報系の分野に高校生が進学し始めたことではないかと考えられます。大学は社会の需要と強い関係があるのは当然ですが、急に組織を変えることはできません。名古屋文理大学はその歴史と伝統による特色を生かしながら、社会の求めるものに答えなければなりません。変化はゆっくりではなく、かなり急速に起こることを、最近は何に実感します。



名古屋文理大学
名古屋文理大学短期大学部
学長

景山 節

名古屋文理栄養士専門学校とは、どんな学校なんでしょう？



名古屋文理栄養士専門学校
校長

滝川 和郎

名古屋文理栄養士専門学校は、名古屋文理グループの発祥の地となります。

現在の専門学校も昔から変わらず少人数ながらも、東海の地を支える栄養士の養成を行っています。では、全てが昔と変わっていないのでしょうか。そうではありません。時代の流れ、社会の変遷と共に専門学校での栄養士養成に対するニーズに変化が生じてきました。短大や大学の卒業時に与えられる学士等の必要性があまりなく、兎にも角にも「栄養士」になりたいという学生や社会人が少なからず見受けられる社会になってきま

した。そこで、栄養士の専門学校として、栄養士になるために最低限必要な知識と技術を身につけることを第一の目標とします。さらには、栄養士として現場でより発展していくために必要な、新たなことの基礎理解や、その新たなことに触れてみる実際の教育「触れてみる教育」を修めていく、これを第二の目標としています。

新しい3校合併の学校案内(パンフレット)もできました。

「兎にも角にも栄養士になりたい」という人向けに専門学校は今後も新たな挑戦を続けていきます。

全体 「教員免許状更新講習」を実施しています

2009年4月から「教員免許更新制」が導入され、以降の教員免許状(新免許状)には10年間の有効期間が付されています。教員免許をお持ちの同窓生の皆さんは有効期間を確認しましょう。有効期間を更新するには、2年間で30時間以上の「免許状更新講習」の受講・修了が必要です。更新制以前の旧免許状でも基本的な更新制は同様です。

名古屋文理大学は、2019年度も「免許状更新講習認定大学」に認定され、稲沢キャンパスで「免許状更新講習」を小・中・高校教諭・栄養教諭などを対象に下記の5講座実施しました。

30時間の内訳については、次のとおり定められています。

必修領域	6時間以上
選択必修領域	6時間以上
選択領域	18時間以上
計	30時間以上

領域	講習の名称	担当講師	時間数	実施日(2019年)	主な受講対象者
必修	教育の最新事情	山田ゆかり・濱口輝士	6時間	8月19日(月)	幼・小・中・高・他
選択必修	教育相談	山田ゆかり	6時間	8月7日(水)	幼・小・中・高・他
選択	プログラミング実習	田近一郎・小橋一秀	6時間	8月5日(月)	高校教諭
選択	消費者問題と食品表示	関川靖・杉山立志	6時間	8月6日(火)	高校教諭
選択	栄養管理における実践の基礎	平林義章・成田裕一・高橋圭・石川豊美	6時間	8月8日(木)	小・中・高・養護教諭・栄養教諭

今回は、多くの受講者に混じって同窓生の高羽優希さんも受講してくれました。(高羽さんは、情報文化学部情報メディア学科2009年3月卒業。本学教職課程を修め卒業時に高等学校教諭「情報」免許状取得。現在、名古屋市内の高等学校で非常勤講師として「情報」の授業を担当。同時に本学情報メディア学科にも学生支援担当非常勤として週1日勤務しています。)5講座すべてを受講して30時間を修了した高羽さんは「母校で受ける免許更新講習は、安心感もあり、また、設備の整った新しい教室や情報実習室は新鮮でもありました。今後に活かせる新しい情報を、今回の講習でたくさん知ることができ、大変勉強になりました。」と話してくれました。

本学が実施する2019年度の更新講習は終了しましたが、来年度以降も同様の講習を実施予定です。受講対象や募集期間など詳しくは、本学Webサイトで適宜ご案内します(担当:稲沢キャンパス教学課)。

なお、有効期間の満了によって免許状が失効した場合でも、免許状を取得した教職課程の単位は無効にはなりません。履歴書には「教員免許状取得(更新講習未受講)」などと記載でき、教員採用内定を受けるなどによって免許状が必要となった場合は、30時間以上の更新講習を受講・修了して都道府県教育委員会へ必要な書類を添えて申請することにより、新たな免許状を受けられます。(詳しくは文部科学省Webサイト「教員免許更新制」を参照ください。)



高羽優希さん
情報文化学部
情報メディア学科
2008年度卒

全体 『編入学』という選択

短大部、専門学校の卒業生の内、複数名は更に4年制大学や専門学校に進学し、学びを継続しています。2018年度には希望の『名古屋文理大学健康生活学部健康栄養学科(管理栄養士養成課程)』3年次編入学枠を設置しました。短大部、専門学校からは3名が進学し、2年後の管理栄養士国家試験合格を目指しています。短大部、専門学校から名古屋文理大学に編入学した場合、様々な奨学金の適用を受けることが可能です(奨学金の適用には条件があります)。また名古屋文理大学以外にも、県内外の他大学からも指定校推薦対象校の指定を受けており、卒業後の進路の選択肢は広がりを見せています。まずは短大・専門学校に進学し、その後4年制大学に進学する道も検討してみたいはいかがでしょうか? なお編入学の詳細は入試広報・学事課(0587-23-2400)にお問い合わせください。

TOPICS

基礎教育センターの7年 基礎教育センター長 落合洋文

2012年に基礎教育センターが発足して7年になる。最近でこそ国も大学生の学力を真剣に考えるようになったが、本学が基礎教育の検討を行っていた頃は基礎学力の向上をねらった組織的な取り組みは少なかった。それだけに本学の取り組みは高校の先生方からも注目された。とは言え、基礎学力のなんたるかもわからず、教材は手作り、教授法は試行錯誤で、まさに走りながら考える状態だった。教育効果の評価法はお手本すらなく、学生たちの様子を見ながらゼロから考えた。そのおかげでICE型ルーブリックを用いる自己診断法や、学習態度に注目した本学独自の効果測定法を開発でき、他大学にも採用していただいた。数学教育の国際会議で報告も行い、この分野では他大学に先んじる存在になった。本学は非理工系にもかかわらず数学を必修にしているユニークな大学で、全国から注目されている。昨年は早稲田大学から齊藤正顕准教授を迎え、一層の拡充を図っている。目の前の学生たちと対話しつつ、生きる力になるような教育を目指したい。

大学 健康栄養学科 食品学ゼミ(加藤ゼミ)のご紹介

本ゼミでは、乳酸菌について研究を行っています。現在のテーマは「低温発酵性乳酸菌を利用した新規ライ麦パンの研究開発」です。ライ麦パンは、ビタミンB群、各種ミネラル、食物繊維などを豊富に含んだセミハード系のパンであり、優れた食品の1つです。しかし、乳酸発酵が不可欠であること、製造に一週間程度を要すること、嗜好性の問題から、日本ではあまり普及していません。そこで、技術的な問題を解決し、日本人の嗜好に適したライ麦パンの開発を目指しています。ライ麦パン生地の調製には、5℃で発酵する低温発酵性乳酸菌を使用しています。低温で緩やかに発酵するため生地の発酵制御が容易になり、また汚染菌の増殖も阻止することができます。現状では、ライ麦パンの製造時間を7日間から3日間に短縮することができました。発酵中の生地の乳酸菌数やpHの測定、製パン性の改善、焼成したライ麦パンの官能審査を行っています。また、発酵中の生地とライ麦パンについて「におい分析」と「ガスクロマト-質量分析」を行い、香りの特徴とその成分についても分析を行っています。



ライ麦パンの配合



焼成したライ麦パン

大学 健康栄養学科 調理学ゼミ(宮澤ゼミ)のご紹介



本ゼミでは、調理排水の汚濁負荷低減を研究テーマとして取り組んでいます。環境における水質汚濁原因の約7割は生活排水であり、さらにその45%が調理排水によるものです。調理排水をいかに汚さないようにすることで、環境への影響を改善できると考えられます。そこで、調理食品の嗜好的にも好ましく、同時に調理排水の汚濁負荷量を減少させる様々な条件について研究しています。この研究は、「愛知水と緑の公社」との産学連携の共同研究として行っており、その成果は日本栄養改善学会発表や名古屋文理大学紀要に公表しています。名古屋名物の手羽先について、「エコレシピ」と一般レシピの全工程の調理排水を分析したところ、水質汚濁指標のBOD、COD、n-ヘキサン抽出物質などが有意にエコレシピにより低減し、水環境改善に有効であると考察されました。得られた知見をもとにエコレシピを使った料理教室や講演会などを開催し、多くの方に水環境への興味や関心を持ってもらい、水環境の保全・改善と啓発活動に取り組んでいます。

大学 健康栄養学科 栄養教育ゼミ(北川ゼミ)のご紹介

本ゼミでは、愛知県内の幼稚園や小学校で、幼児や児童、その保護者などに対する食育支援活動を行っています。対象者の課題やニーズを把握したうえで栄養教育の計画作成と実施、教育効果の評価と改善までの一連の流れをゼミ活動として学びます。2019年度は、「野菜をおいしく食べよう」をテーマに、幼稚園児にはパネルシアターを、保護者の方には食育講演会を実施します。学生が主体的にパネルシアターや講演会の内容を考え、教材、話原稿、レシピや調査用紙等を計画的に作成します。また、食・運動・睡眠等に関する「生活習慣調査」、及び栄養素や食品の摂取量を把握する「食事調査」を実施し、食育活動の効果や食生活習慣と栄養素等摂取量の関連性等を評価します。その他に、栄養教育に関連する研究論文や専門書を読み、内容を取りまとめて発表し、ディスカッションするゼミナールを行い、これからの管理栄養士に必要な専門的な資料を読む力とプレゼンテーション能力を身につける活動を行い、実践力を養っています。



大学

フード
ビジネス
学科

フードビジネス学科で新カリキュラムスタート ～iPad配布と「フードビジネスマスター」認定制度開始～

フードビジネス学科では、2019年度より新しいカリキュラムがスタートしました。新カリキュラムでは、「商品開発マーケティング」「食とデザイン」「カフェ・レストランプロデュース」「海外ビジネス」という4種類の「フードビジネスマスター」認定制度を導入。フードビジネスマスターの種別ごとに指定された科目を履修し、産官学連携プロジェクト・インターンシップ・海外研修への参加、研究発表または制作といった要件を満たすことにより、卒業時に「フードビジネスマスター」として認定されます。商品開発担当者や食品パッケージデザイナー、カフェ・レストランプロデューサーといった、食品業界で人気の職種を目指す学生のキャリア形成に貢献することが狙いです。また、新カリキュラム生からは、フードビジネス学科でもiPadの配布が始まりました。フードビジネス学科のさらに充実した学びにご期待ください。



大学

フード
ビジネス
学科

食品パッケージの リブランディングデザイン実践



稲沢市の生産者ふさんえん様が販売している「ハリハリ漬け」「ジュンベリージャム」のパッケージのリデザインを木村ゼミ学生が担当しました。これまでに本商品を買ったことのあるお客様にはもちろん、新しく知る方にも、商品がどんなものかイメージしやすく、よりアピールできるようなパッケージデザインを目指しました。実際に販売する時のデザイン変更における手間やコストについて考慮し、商品の容器フタ部分に貼付するステッカーを新しくデザインすることで、商品をより魅力的でわかりやすいものに改良することを考えました。デザインの制作過程では、まず様々なグラフィックの要素を実際の容器に合わせてイメージすることからデザインの方向性を探ります。そこからAdobe Illustratorを使って商品名やイラストを入れたオリジナルデザインを数パターン制作し、ふさんえん様と話し合っていく中で最終デザインが決定されました。

大学

フード
ビジネス
学科

2019年6月22日 岐阜県大垣市にて 「えきまえスクエアパーティ」参加

2019年6月22日、木村ゼミでは、大垣タウンマネジメントが主宰する「えきまえスクエアパーティ」にて2つのブースを出して参加しました。「えきまえスクエアパーティ」は、JR大垣駅南口周辺「水都の広場」にて10～15のフード・雑貨の出店者が集まる毎月開催のマルシェイベントです。当日までの間、ゼミでは「どんな人に向けた」「どんな体験ができるものか」について考え、3つのグループに分かれてコンテンツを企画しました。その結果、小学生に向けたものづくりワークショップブースとして、レーザー加工機を使って制作した部品によるアクセサリづくり「おべんとや／かわや」と、同じくレーザー加工機を使って制作したキットを工作して遊べる「BAN!BAN!シューティング」が生まれました。イベント当日、学生たちは自分たちのブースに来た子どもたちに工作を教えるかたわら、フードやオリジナル商品を販売する他のブース出店者とも触れ合いました。



大学

情報
メディア
学科

春まつり! 稲沢で学生が 音響スタッフとして活躍!

5月に名古屋文理大学文化フォーラム全館と周辺で開催されました「春まつり!稲沢」で、情報メディア学科の学生が音響スタッフとして活躍しました。このイベントは、地元のミュージシャン「マジカル♡パレード BEACH」が中心となって、さまざまな団体やアーティストに呼びかけて毎年実施しているものです。文化フォーラムの大・中ホールのほか、屋外の文化の丘公園も活用して、家族連れなどで大変に賑わいました。

情報メディア学科では、サウンドプロジェクトを中心として、実践的な音響教育を行っています。ここではレコーディングやPA(コンサートなどの音響)の技術に習熟べく学生が日々研鑽に励んでおり、今回のような機会を利用して地域に貢献するアクティブラーニングを進めています。初めて実践の場を体験する学生や年数をかけてプロの場でも通用するだけの経験を積み重ねてきた学生など、地域のエンジニアとの協働作業を通じて、多くのことを吸収しました。



大学

情報
メディア
学科

情報メディア学科の学生が AR技術でDJイベント開催



AR(拡張現実)の技術を使ってCGのキャラクターが仮想空間内でダンスする音楽イベントを学生が企画。CGキャラクターが人間の動きと連動するVTuber(バーチャルYouTuber)と同じ仕組みで、オリジナル楽曲を含むリミックスサウンドに合わせて来場者がCGキャラクターと一緒に踊るDJイベントを開催しました。CGやサウンド、音響設備もDTMサークルなどの学生によります。6月の滝川記念体育館一階でのDJイベント『Virtual Ravers』を皮切りに、高校生の大学見学やオープンキャンパスでも再演され、高校生らが、大学のFLOS館の映像を背景に自分の動きがCGとして映し出される体験を楽しみました。情報メディア学科2年の平田裕也さん(DTMサークル部長)は「今後も新しいイベント・コンテンツを発信していきたい」と語り、稲友祭でもイベントを計画中とのことです。情報メディア学科ではAR、VR、360°映像などを駆使した体験型映像コンテンツやスマホアプリの開発が、学生主体で行われています。

大学

情報
メディア
学科

空間デザインの 学生プロジェクトが始動しました

学生プロジェクトとして「サードプレイス・デザイン・プロジェクト」がスタートしました。空間デザインに関心のある学生が集まり、空間デザイン理論の学習や、近隣施設への視察、大学のスペースを使った実践研究を行っています。今年度はまずFLOS館において、4年生の伊藤勇也さんが中心となり、学生作品の閲覧スペースや教員推薦図書の読書スペースなどを設け、オープンキャンパスで来場者の方に体験していただきました。東日本大震災以降「場」と「人」、そしてそこでの「活動」に関するデザイン方法が注目されています。ここにどのように「メディア」が関わってくるのか、プロジェクトでは実践を通して研究を進めていく予定です。





世代の離れた人たちの交流。

長谷川 大学を卒業した後、就職や大学院への進学など、いろんな進路がありますが、卒業してもぶんりのことを考えてくれる同窓生が多いところがぶんりの魅力の一つだと感じています。御家くんもその一人。今、青山学院大学の大学院で情報教育について研究しているそうです。

御家 修士課程を修了し、博士課程で研究しています。また、ぶんりで取得した「情報」の教員免許で都立高校の非常勤講師もしています。修士課程で制作した教材を使って授業を行い、研究者と教師という2つの立場で情報教育の課題について研究を進めています。

梶田 長谷川先生とのつながりは、はせけん(長谷川先生の研究室)ですか？

御家 そうです。研究室は吉田ゼミでしたが、「ライト兄弟」というクラブの情報の勉強会に参加するようになりました。集まった人とディスカッションすることで新しい話題に敏感になり、いつの間にか思考力が備わるなど、自分の能力を高められる最高の居場所でした。はせけんに限らず研究室間のつながりや、関東地域でも直近の先輩だけでなく10年くらい離れた先輩とも交流があります。年に1回は大学祭などで大学に集まったり、研究発表会や制作展などで後輩の成果物を見てTry & Errorしていた頃を懐かしく振り返ったり、世代の離れた人たちとも交流があります。まだ、二人の作品を見たことがなくて、どんな研究をしているんですか？

田添 私は森ゼミやサウンドプロジェクトで、自分で作曲した曲に合わせた映像を、実写やモーショングラフィックスなどで制作して、インターネットなどで発表しています。

梶田 僕はデジタルアプリケーションで物作りをしたり、いろんなプログラミングを経験して、今は3DCGのモデリングに興味を持っています。卒業生には、東京のアニメーション会社で活躍する先輩もいるので、先輩からぜひ話を聞いてみたいと思っています。

田添 はせけんは誰にでもオープンで、いろんな経験ができるし、自由に研究ができますよね。私がぶんりを選んだのは高校2年生のときに栄のナディアパークで見た「デジタルコンテンツ博覧会」がきっかけです。他大学では先生の研究を学生がサポートする発表がほとんどのところ、ぶんりでは学生が自らの研究を出展していたので、ここなら自分のやりたいことができると感じました。

御家 たぶん、自分はプロジェクションマッピングをiPadで再現して展示していたと思いますが。

田添 覚えています！

御家 プロジェクションマッピングという言葉がまだ浸透していない頃に、偶然、目にした映像を見て、これを自分で作ってみたいと思ったのが始まり。Try & Errorを繰り返して、自分なりの理論を構築して、規模が少しずつ大きくなって。2014年には、自分たちで制作したプロジェクションマッピン

グで古い校舎(稲沢キャンパス南館)を取り壊すときのメモリアルイベントをやらせてもらいました。

長谷川 地域の人にも集まってもらって、新聞やテレビでも話題になりました。新校舎「FLOS(フロース)館」が完成したときのイベントも御家くんが中心になって企画しましたね。新築したときに、まだ使っていないトイレに親族や知人を招待してお茶菓子を振る舞い、神様に祈る「便所開き」という、稲沢の古くからの風習があるという情報をキャッチして、稲沢市のPRと大学の話題づくりを活用するという視点は、さすがだなと思いました。

御家 古い校舎の終わりと新しい校舎の始まりに携わらせてもらうことができました。

情報教育の変革期に向けて。

長谷川 2020年には小学校でプログラミング教育が必修化されるなど、現在は教育の変革期にあって、小学校から大学まで情報教育の強化が進められています。

御家 小学生の頃からの情報教育をいかに中学、高校、大学へとつなげ、定着させるか、ですね。

長谷川 AIを当たり前に使いつつ、主体的に人間らしく生きていくために情報教育の重要性が高まる中、興味を持って研究を続ける若い人材が必要です。梶田くんはロボットのプログラミングもしているよね。

梶田 学生プロジェクトで、小型のロボットを使って、小学生に向けたプログラミング教育の教材開発をしています。先日は小学生の前で授業も行いました。小さなロボットがプログラム通りに動く様子を見て、プログラミングがどういったものなのかを、興味を持って子どもたちに学んでもらえたのでうれしかったです。

御家 田添さんはアプリ開発プロジェクトでも活躍し、後輩指導もしていましたね？

田添 iPadなどのiOSで動くアプリを学生が開発するというプロジェクトで、私はweb上で動く「15パズル」というゲームを作って、大垣で開催された「Ogaki Mini Maker Faire 2018」で展示しました。

長谷川 彼らのようにがんばっている後輩の姿を見たり、変化の早い情報教育の分野の情報収集をしたり、3年前にできた新しいFLOS館を見に、卒業生の皆さんも、いつでも気軽に遊びに来てください。



座談会 それぞれの進路へ。

大学を卒業して就職を目指す人、
大学院へ進学して研究を深める人、
それぞれの進路へ。
いろんな分野で活躍する同窓生の
ネットワークが広がっています。



名古屋文理大学
情報メディア学部 学部長
はせかわ さとし
長谷川 聡 先生



情報メディア学部 情報メディア学科
2015年度卒
青山学院大学大学院 社会情報学研究科
博士後期課程2年
おいえゆういち
御家 雄一 さん



情報メディア学部
情報メディア学科 4年
たぞえしいな
田添 詩奈 さん



情報メディア学部
情報メディア学科 3年
かじた こうすけ
梶田 康介 さん

MY DREAM SHOP

天ぶら 和風料理
きっそう
【吉左右】
刈谷市半城土
北町3-301
TEL 0566-23-4767
◎営業時間
11:00~14:00
17:00~21:00
◎定休日/毎週月曜
<http://www.kissou.info>



藤井 大右さん/藤井 みゆきさん(旧姓:寺澤)
名古屋文理大学短期大学部 食物栄養学科 平成13年度卒



吉左右(きっそう)とは「良き便り」のこと。良きお仲間と、楽しく、心地良く過ごせる場所でありたいという願いを込めた店名。ママ友のランチ会から、法事、歓迎会まで、幅広い年齢層のお客様に愛されています。

卒業後、飛騨高山で修行した大右さん。同級生のみゆきさんと結婚後、大右さんの実家である吉左右に戻り、夫婦でお店を盛り上げています。自慢は揚げたての天ぶらと手作りデザート。法事や宴会では天ぶらを1品ずつ席まで運び、揚げたての天ぶらが味わえます。コース料理の最後のデザートも人気です。大右さんが吉左右に来てから、素材の味が楽しめる手作りデザートを考案。一番人気は「抹茶のガトーショコラ」。デザート目当てに来店する人もいます。

「大切にしていることは、日々クオリティを上げること。昨日より、より良い今日にすることでお客様に認められるクオリティを維持できている」と大右さん。「おいしかったよ、というお客様の言葉をもっといただけるように努力すること。お客様が気持ち良く過ごせる場所でありたいです」とみゆきさん。夫婦を訪ねて来店する同級生も多く、数年に1度は夫婦が幹事となって同窓会も開かれると言います。ここでも同窓生の輪が広がっています。



揚げたての天ぶらから手作りデザートまで吉左右のおすすめ料理がお得に味わえます。



短大部

食物栄養
学科

食育推進! 高大官連携事業 「食の大使プロジェクト」および 「名古屋柳城短期大学との学生交流会」

「食の大使プロジェクト」は2016年より名古屋市西保健センターと本学が高校生を対象に行っている食育活動です。2018年度は名古屋市立西陵高校ラグビー部部員40名に対して、ピア・エデュケーションの手法を用いて「スポーツ栄養を学ぶ」をテーマに、学生がグループワークおよび調理実習を行いました。また、同様に名古屋市立山田高校1年生と「朝食の大切さについて考える」をテーマにグループワークを行いました。

「第5回名古屋柳城短期大学との学生交流会」では、園児向食育推進活動として「おいしくて元気になる! 園児向けオリジナル献立を考えよう」をテーマにグループワークを行いました。各大学の長をを活かして、幼児教育および栄養を学ぶ学生が合同で、園児の食事の現状や嗜好性、食育について話し合い、栄養バランスが良く、さらに園児の喜ぶ献立を考えました。



短大部

食物栄養
学科

名古屋ウィメンズマラソン給水ボランティアに 6年連続参加



2019年3月「名古屋ウィメンズマラソン2019」給水ボランティアに本学学生30名、教職員3名が参加しました。あいにくの天気の中、本学からほど近い康生通2の折り返し地点、ランナーが一番きつい30kmポイントを担当し、一般ランナーに加え、参加している本学学生や卒業生、教員に給水サービスや大きな声援を送りました。

ウィメンズマラソンは毎年、ギネス世界記録を更新するほど多くの女性が参加している大会です。ボランティアを通して、ランナーの頑張りが笑顔や身を近くに体験でき、大変充実した一日となります。今年度も参加する予定です。名古屋文理大学短期大学の旗を見つけたら、是非ともお声掛け下さい。

短大部

食物栄養
学科

第5回 高校生 スイーツコンテスト 開催

2019年度のテーマは「タルト」。これまでの応募数を大きく上回る93チームからの応募があり、1次審査(レシピ審査)を突破した6チームが本選に出場し、日頃の成果を発揮しました。

グランプリ作品は夏をテーマに、ココナッツ、オレンジ、パッションフルーツやマンゴーなどを使い、夏の花「カモミール」を表現した作品でした。他にも食べられる花「エディブルフラワー」や各地域の名産品を食材にした作品もあり、どれも力作でした。

本選では製菓専攻2年生が各チームのサポートに付き、出場者とコミュニケーションを図りながら、器具の準備や食材の計量など、作業効率アップの補助をします。これらを通して、他者との協調・協働して行動することの大切さを学び、大きな教育効果をあげています。また、昨年入賞し、製菓技術特待生として入学した2名が特別審査員として参加し、豊かな発想とアイデア、高い技術に大きな刺激を受けていました。

専門
学校

栄養士科

通所介護サービスご利用者様をお招きし、 「ふれあい食事会」を開催しました!

専門学校では去る12月4日(火)株式会社 ツクイ様のご利用者様22名と介護スタッフ2名をお招きし、学生とのふれあいを深めながら食事を楽しむひと時を過ごしました。

専門学校に隣接する株式会社 ツクイ様は2018年11月にオープンした通所介護サービス施設で、機能訓練など熱心な取り組みで有名です。

この度本学学生からツクイ様へお食事会のお誘いをし、開催の運びとなりました。

提供した食事は「特別調理実習」を履修する2年生が献立から調理、提供まですべてを担当し、これまで学修してきた「真空調理」や「介護食」の知識、技術を存分に発揮しました。

複数人の高齢者を対象とした献立の検討は学生たちにとって初めての経験で、食材の大きさややわらかさ、食べやすさと安全性を最優先に考えながら、繰返し試作をする姿が見られました。

当日は和やかな雰囲気でお食事を楽しんでいただき、本学学生とご利用者様の交流も生まれ、好評のうちにお開きとなりました。

専門
学校

栄養士科

ミニファームでの野菜作り

名古屋文理栄養士専門学校では、学生有志がミニファームで茄子、ピーマン、ミニ人参、ミニ大根、オクラ、にがうり、トマト、ごぼう、しそ、エゴマ、レモンバームなどを栽培しています。今年は収穫するだけでなく、ミニトマトの肥料ありと肥料なしの比較栽培を行うなど新しい取り組みも始めました。学生たちは「肥料なしは成長が遅いけど肥料ありより実がなっている」など日々の成長記録を付けながら実がなることに興味や興を寄せています。天候の変化にも敏感になり、「明日は雨が降るらしい」、「しばらく暑い日が続く」など野菜の成長に影響を与えることを気にしている様子も伺えます。また、畑で収穫した野菜を干した乾燥野菜にも挑戦しており、今後は乾燥野菜を使ったレシピも考案していく予定です。この活動から、学生たちは野菜を栽培するだけでなく、植え方から管理の仕方まで、実践活動を通して知識の幅を広げて多くを学んでいます。

専門
学校

栄養士科

「栄養士(の卵)レストラン」を 開店しました!

専門学校では去る1月15日(火)「栄養士(の卵)レストラン」と題し、1日限定のランチレストランを開店、卒業を間近に控えた2年生が学修成果の集大成として腕を振りました。

献立は主菜と副菜で「真空調理」に挑戦し、「豚肉の角煮〜柚子胡椒を添えて〜」と「パプリカと蕪のペッパーマリネ」を作りました。デザートでは専門学校学生が「第3回 ミルク料理レシピコンテスト」で入賞を果たした「なんちゃってチーズ大福」を提供しました。

当日は朝早くから準備に勤しむ学生の姿が見られ、開店直前は皆緊張の面持ちでした。提供が始まると目の回るような忙しさでしたが、そこは2年生の貫録で全員が協力し、乗り切りました。目標としていた食数を完売し、好評のうち閉店となりました。

足をお運びくださったお客様から多くのお褒めのお言葉、労いのお言葉をいただき、学生たちからは「この経験のお陰で自信を持って卒業できます。」との言葉が聞かれました。

専門
学校

栄養士科

ミルクレシピコンテストで入賞しました

東海酪連が主催する「第3回ミルク料理レシピコンテストスイーツ部門」で栄養士の学生が「なんちゃってチーズ大福」で入賞しました。このコンテストは牛乳を使ったアイデアを競うコンテストです。レシピのポイントは、大福の餡に用いた手作りのカッテージチーズと皮のライスペーパーです。カッテージチーズは牛乳とレモン汁で作製、バナナ、キウイ、ミックスベリーをライスペーパーで包みました。美味しさはもちろんのこと、見た目もとてもかわいく仕上がりました。今後もこのコンテストをきっかけに様々な料理コンテストにチャレンジしていきたいと思っています。



名栄会

名栄会会員の皆様

令和元年がスタート致しました。平成最後には創立60周年記念行事を盛大に行うことが出来たこと、感謝申し上げます。

会員の皆様に於かれましてはこれからも名栄会の進展にご協力をお願い致します。

奇しくも今年度は理事・役員の新年度に当たり、去る6月19日(水)の「名栄会総会」において新理事及び役員が承認され2020年度末まで、活動することに決定致しました。

私、宮澤は一旦、会長を辞退いたしました。理事の皆様のご推薦が強く、微力ではありますが今期も会長職を務めさせていただきになりました。旧年度以上に皆様からの叱咤激励とご指示を頂ければ幸いです。右記に理事・役員の一覧をお示ししましたが、10名の新理事をお迎えすることとなり、若い方々も増えて、力強く感じております。会員の皆様に於かれましても、同期理事との連絡も取りやすくなったかと喜ばしく存じます。

事業活動や理事会の検討事項などは例年通り「名栄会ホームページ」に掲載しご意見を頂けるようにしておりますので、ご利用いただき、更なる名栄会へのご支援をお願い致します。



名栄会 会長
宮澤節子

2019年度 一般社団法人名栄会役員・理事名簿

職名	氏名	卒業回
会長	宮澤 節子	栄養4
副会長	杉浦 友祐	食栄36
会計	白井 泉	栄養12
会計	町野恵理子	食栄14
監事	柵木 嘉和	食栄8
監事	堀 蔵太	栄養27
庶務	取替 恵	食栄47
庶務	百武 幸正	栄養59
理事	外山 友之	栄養23
理事	渡部久美子	生活17
理事	深井 信子	食栄35
理事	酒井 由貴	栄養44
理事	藪下 久実	食栄36
理事	山本 翔一	栄養45
理事	中野 由佳	食栄37
理事	田中 あや	栄養49
理事	蟹江 真矢	食栄44
理事	丸山 美緒	栄養57
理事	夏目 聖子	栄養60
理事	行方 早輝	食栄52

名栄祭における同窓会企画

2019年11月3日(祝)に開催する名栄祭において同窓会ブースを出展します。詳細は下記の名栄会Webサイトをご覧ください。皆様のお越しをお待ちしております。

2018年11月3日(土)名栄祭にて、名栄会企画を行いました。

<実施企画>

- ・名栄サロン〜ギャラリー&カフェ
- ・卒業生のお店紹介(15店舗)を掲示
- ・卒業生のお店「曾木のベーカリーkattan」様よりご協力頂いた手作りパンを無料で提供、その他にソフトクリーム・コーヒーなども無料で提供しました。
- ・OB・OGルームの設置(名栄会会員のみ利用)

◆体育祭における同窓会賞の贈呈

2019年5月28日(火)中村スポーツセンターにおいて体育祭が行われました。

- 総合優勝 食物栄養科 栄養士専攻 1年Aクラス
準優勝 食物栄養科 製菓専攻 1年Aクラス
3位 食物栄養科 栄養士専攻 2年Aクラス



同窓会会長賞(学位記授与式にて授与)

👑 2018年度受賞者 食物栄養学科製菓専攻 行方 早輝さん
栄養士専門学校 大下わかなさん



2019年度名栄会定例総会の報告

Webサイト上でお知らせしていた通り2019年6月19日(水)午後7時より、名古屋文理短期大学部E館大会議室において定例総会を開催しました。議事内容等詳細は下記名栄会Webサイトをご覧ください。

一般社団法人 名古屋文理大学短期大学部 名栄会Webサイト

<http://www.nagoya-bunri.ac.jp/COL/meiei/>

稲友会 B-net

卒業生の研究活動のご紹介

卒業生の吉澤 亨紀さん(情報メディア学科 2018年度卒)より研究活動について、コメントをいただきましたのでご紹介します。



吉澤 亨紀さん
情報メディア学部 情報メディア学科 2018年度卒
進学先: 青山学院大学大学院 社会情報学研究所
◎情報処理学会 (CE研究会 学生会員)

名古屋文理大学在学時には、資格取得サークル「ライト兄弟」や学生プロジェクト、教職課程など、様々な経験をさせて頂きました。卒業研究では、ロボットを活用したプログラミング教育についての研究を行い、現在の研究テーマに繋がっています。

私は現在、青山学院大学大学院社会情報学研究所に在学しています。情報に関わる教育、ビジネス、システム等々の専門家である先生方や新たな同級生と共に日々勉学に励んでいます。

今、日本の高校教育は2022年度に学習指導要領の改訂という形で節目を迎えようとしています。私はこの改訂に際し、現行学習指導要領上で実施されたことのない項目を中心に「ピクトグラミング」を活用した指導案及び指導教材の開発を研究しています。

頂いた助成金を有効に活用し、今後も研究に励んでいきたいと考えております。稲友会の皆様、温かいご支援をいただき誠にありがとうございました。この場を借りて感謝申し上げます。

卒業生に対する進学・学会参加への助成について

稲友会は、今後の卒業生の活躍を応援しています。そこで、開発・研究職として働く卒業生の萌芽的な活動への奨励として、大学院進学・学会参加に対して、次のように助成を行っています。
※今年度の応募受付は終了しました。

助成件数: 2件

助成金額: 学会所属の場合は1件あたり3万円、
大学院進学の場合は1件あたり7万円

助成対象: 名古屋文理大学卒業生のうち卒業後7年以内で、大学院在学中の者もしくは学術学会の会員※ただし、過去に助成対象となったものを除く

次年度の募集詳細は2020年3月中旬頃に稲友会Webサイト>>同窓会活動にて掲載予定です。助成対象者の方はぜひご応募をお願いいたします。

稲友祭協賛事業の報告

2018年10月20日(土)・21日(日)にて開催された稲友祭にて例年来場者の子ども達に人気の移動動物園を呼ぶための支援資金として協賛を行いました。カビバラやその他動物の餌やり体験などを設置し、稲友祭全体として約1,000人の来場者があり、多くの方楽しんでいただくことができました。



新入生歓迎体育大会協賛事業の報告

2019年5月30日(水)に実施された新入生歓迎体育大会にて、参加チーム46組370名にオリジナルタオルを配布しました。



第2回健康栄養学科同窓会開催の報告

昨年度の学園広報誌ぶんりおよびWebサイトにてお知らせした通り、2018年9月8日(土)に第2回健康栄養学科同窓会を開催しました。第1期生~12期生までの卒業生39名、ご退職された先生方や稲友会理事を含む総勢75名の方が出席され、楽しい時間を過ごすことができました。詳細につきましては、下記稲友会Webサイトをご覧ください。



名古屋文理大学 同窓会・稲友会 第7回定例総会のご案内

日時: 2020年10月末(予定)
場所: 名古屋文理大学
詳細が決まり次第、稲友会HPにて随時配信いたしますのでご確認ください。

名古屋文理大学同窓会・稲友会Webサイト

<http://www.nagoya-bunri.ac.jp/classmate/index.htm>

●B-netブログの紹介
稲友会Webサイトにおいて同窓会活動のお知らせや報告を更新していますので、ぜひご覧ください。



2018年度卒就職データと卒業生の主な就職先

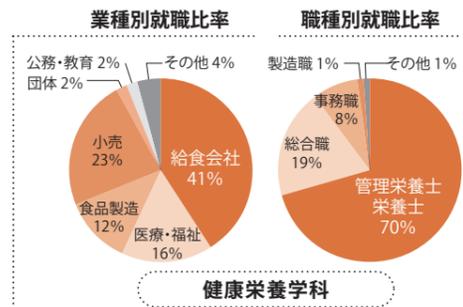
卒業生の就職状況は企業の積極採用の方針から、学生優位の売り手市場となっています。学生の就職活動スケジュールは、採用情報の解禁が3月で選考開始は6月からのスタートです。しかしながら、企業の採用活動の動きは多様化しており、志望業界・企業の動きを注意深くチェックする必要があります。

このような環境下で大学の就職率は100%と好調でした。また、短期大学部・専門学校は前年度に引き続き就職率100%となりました。内定を得た学生に共通していることは、1年次から目的を持って学生生活を積極的に送っていることです。将来どのような仕事に就きたいのか、そのために何をしたら良いのかを自ら考え、行動できている学生を企業は評価しています。企業は学生の質を落としてまで数の確保には走らない厳選採用の姿勢は崩しておらず、楽観できない状況でした。

キャリア支援センターは変化化する社会に学生を送り出すため、教員とともに就職活動をサポートする体制を整えております。今後も学生の希望する進路実現に向けて、就職支援活動の充実を図ります。何卒、卒業生の皆様のご指導並びにご支援をお願い申し上げます。

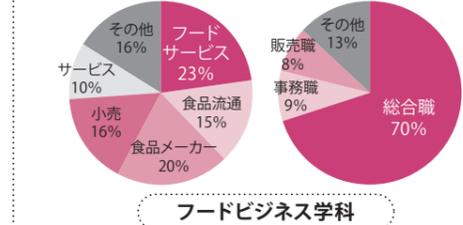
就職状況 (2018年度)

大学 就職率 100%



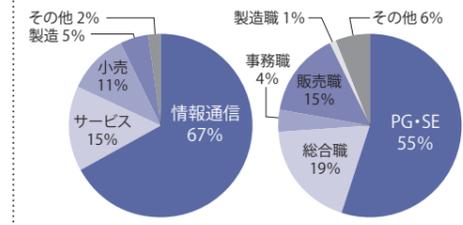
卒業生の主な就職先

【健康生活学部 健康栄養学科】
大同病院/名古屋整形外科/人工関節クリニック/特別養護老人ホームいこい/すずの郷/エムサービス/日清医療食品/富士産業/LEOC/魚国総本社/グリーンハウス/中部薬品/スギ薬局/コスモス薬品/太田油脂/オリザ油化/チェリオコーポレーション/マルサンアイ/太陽化学/ぎふ農業協同組合/遠野市役所



卒業生の主な就職先

【健康生活学部 フードビジネス学科】
アサヒ飲料販売/桂新堂/杉木屋製菓/スターバックスコーヒージャパン/タカラ食品/日進乳業/フジパングループ本社/ユニ・ファミリーマートホールディングス/オールハーツ・カンパニー/香月堂/ジャパンビレッジホールディングス/昭和/知久/メイフーズ/サガミホールディングス/重光/ポッカクリエイト/中部薬品/半田信用金庫/愛知県警察本部

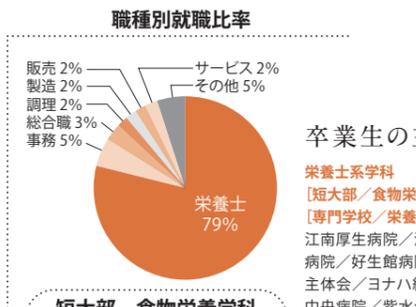


卒業生の主な就職先

【情報メディア学部 情報メディア学科】
アンドール/シグマトロン/センチュリーシステムズ/名古屋総合システム/日本システム開発/パーソルR&D/ムトーアイテックス/アウトソーシングテクノロジ/システムリサーチ/テクノプロ テクノプロ・IT社/日本ITソリューションズ/新日本印刷/アピスト/寿原テクノス/ヒップ/東新住建/米津物産/多気郡農業協同組合/池田町役場/三重県警察

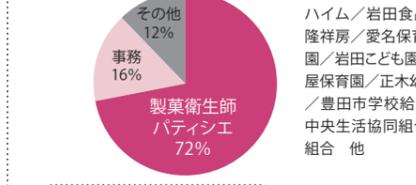
※情報通信以外の業界でも企業内プログラマーやDTP等のITメディア分野の仕事を行っている者が含まれる。

短大部 就職率 100%

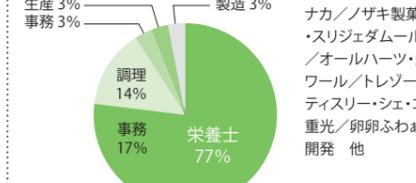


卒業生の主な就職先

【短大部/食物栄養学科 栄養士専攻】
江南厚生病院/海南病院/安城厚生病院/好生館病院/岐阜清流病院/主体会/ヨナハ総合病院/総合中央病院/紫水会/福寿園/高佳会/なごや福祉施設協会/日清医療食品/トモ/エムサービス/日本ゼネラルフード/フジ産業/メーキュー/LEOC/名糖産業/タカラ食品/ユーハイム/岩田食品/ヤマシシ醸造/隆祥房/愛名保育園/オアシスこども園/岩田こども園/かもめ保育園/茶屋保育園/正木幼児園/みどり保育園/豊田市学校給食協会/かりや愛知中央生活協同組合/三重北農業協同組合 他



【短大部/食物栄養学科 製菓専攻】
ユーハイム/プライムデリカ/麦の穂/なかもら/ミューゼドゥアッシュ/みどり菓房若葉/ナチュール/カフェタナカ/サキ製菓/ローヤル製菓/ルナカ/スリジエダール洋菓子店/しゃん亭/オールハーツ・カンパニー/エスポワール/トレゾー・デュ・ジャポン/パティスリー・シェ・コウベ/ボンとらや/重光/卵卵ふわあ〜む/伊勢湾マリン開発 他



専門学校 栄養士科

科学研究費助成事業・奨学寄附金の実績一覧

※2018年度、2019年度は以下の研究費を受け入れました。

※2019年度は8月30日現在の状況

年度	制度名	件数	金額
2018年度	科学研究費助成事業	8件	4,147,000
	エリザベス・アーノルド富士財団 学術研究助成金	1件	1,000,000
	エリザベス・アーノルド富士財団 学術研究助成金	1件	1,000,000

年度	制度名	件数	金額
2019年度	科学研究費助成事業	7件	4,550,000
	エリザベス・アーノルド富士財団 学術研究助成金	1件	1,000,000
	公益財団法人日本豆類協会 豆類振興事業助成金	1件	546,000

2018年度 財務状況・事業報告について

学校法人 滝川学園ホームページの財務状況をご覧ください。 <http://www.nagoya-bunri.ac.jp/gakuen/finance.html>

寄附金のお願い

本学は「世界から信頼される若人を育成する」との立学の精神の下、高等教育機関として社会のニーズに応えるべく教育体制を充実させるとともに教育研究施設等の整備に努めております。学生がこれまでと同様の教育研究を享受するために更なる努力が必要です。つきましては、卒業生の方をはじめ幅広く社会各層の方々からの任意によるご寄附を賜りますようお願い申し上げます。

寄附者ご芳名

2018年9月1日～2019年7月31日の寄附者ご芳名を掲載させていただくとともに、ご芳志に対し厚く御礼申し上げます。

多くの方よりご支援賜り、ありがとうございました。

- 企業・団体 (株)紀伊國屋書店/ (株)竹内刃物製作所/ (株)ナカシマ/丸善雄松堂(株)
- 個人寄附者 内柴 恵嗣/大山 徹/佐野 和男/関 富子/中川 なるみ/野々部 知加/長谷川 孝子/早川 良子/松野 幸範/森本 晶之/山田 ゆかり

(敬称略、順不同、公表を了承された方々のみ掲載)

寄附者の顕彰について

個人・団体で10万円以上、法人で50万円以上ご寄附賜りました方は「寄附者銘板」にご芳名を記し、大学FLOS館内に顕彰させていただきました。寄附金につきましては、同封の「一般寄附金募集要項」をご覧くださいの上、ご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、ご不明な点については下記までお尋ねください。

【問い合わせ先】 〒492-8520 愛知県稲沢市稲沢町前田365(名古屋文理大学) 学校法人 滝川学園事務局経理課寄附金係 TEL0587-23-2400(代表)

キャリア支援センターNEWS

【卒業生の就職・転職支援について】

キャリア支援センターでは、卒業生に対して求人情報の提供および相談対応を行っています。今後も卒業生向け就職支援を強化していきます。

- 1 キャリアカウンセリング(一次面談)**
・初回来課時に、「卒業生求職登録簿」の記入と30分を目安とした面談を行います。
・希望の条件や仕事内容等の確認と、今後のサポートについての紹介・相談を行います。
- 2 履歴書・職務経歴書の添削、アドバイス**
・キャリア支援センターに来課いただき、30分を目安に添削、アドバイスをいたします。
- 3 面接対策講座、マナー研修等の受講案内**
・必要に応じて、ヤング・ジョブ・あいちが実施する面接対策講座、マナー研修等についてご案内します。
- 4 大学に届いた求人情報の提供**
・「名古屋文理大学就職支援システム(U-NET:求人票を閲覧できるWEBシステム)」のID(既卒向け)を発行します。
- 5 職業紹介**
・ヤング・ジョブ・あいちからの求人情報の紹介とともに、本学独自の非公開求人をご案内します。

■就職支援の対象

名古屋文理大学・名古屋文理大学短期大学部・名古屋文理栄養士専門学校卒業生の方を支援の対象とします。希望者は「卒業生求職登録簿」の用紙に必要事項を記入し登録してください。

■卒業生向け支援による主な就職・転職先

国立長寿医療研究センター/国立病院機構名古屋医療センター/国立病院機構三重病院/国立病院機構三重中央医療センター/国立病院機構鈴鹿病院/国立病院機構静岡医療センター/国立病院機構天竜病院/国立病院機構北陸病院/名古屋市立西部医療センター/安城厚生病院/藤田医科大学病院/佐藤病院/岡崎共立病院/和合病院/鶴飼病院//あいちリハビリテーション病院//ながしま内科/本巣市役所/日清医療食品/日本ゼネラルフード/富士産業/メフォス/豊田みのり福祉会/徳風保育園/中野保育園/正木幼児園/名広保育園/名古屋ハートセンター/愛知県(有期雇用)/名古屋市(有期雇用)/西尾市教育委員会(有期雇用)/瀬戸市教育委員会(有期雇用)/蒲郡市教育委員会(有期雇用)/海部市教育委員会(有期雇用)/名古屋文理栄養士専門学校 他

タイムカプセル 開封のお知らせ

開封日時: 2019年11月3日(日) 10:00~15:00 名栄祭にて開催
開封場所: 名古屋文理大学短期大学部(当日の学内掲示をご確認ください)
開封対象: 2014年度卒の方(2015年3月卒)